

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 保健体育課  
 担当名: 学校体育担当  
 内線: 6947

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P32	中学校部活動指導員活用事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	学校教育総合支援事業費		
事業期間	平成28年度～	根拠法令	学校教育法施行規則第78条の2、第79条の8第2項		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
					分野施策	0502	豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-7	
<p>1 事業概要</p> <p>部活動指導の充実や教員の負担軽減のため、中学校に部活動指導員を配置する県内市町村に対し、必要経費の3分の2を補助することで、教員の働き方改革を推進する。</p> <p>中学校運動部活動指導員活用事業 △3,372千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容                      中学校運動部活動指導員活用事業 39,712千円 → 36,340千円                      部活動指導の内容を充実させると共に、顧問教諭の負担軽減を図るため、単独で部活動の指導、生徒引率等を行うことのできる部活動指導員を中学校に配置する市町村に対し、その必要経費の2/3を補助する。</p> <p>(2) 事業計画                      令和7年度の市町村立中学校運動部活動指導員配置予定数 96名</p> <p>(3) 事業効果                      専門性を有する部活動指導員を配置することで部活動指導の内容が充実し、部活動指導員が単独で部活動指導や生徒引率を行うことにより、顧問教諭の働き方改革が推進される。                      【活動指標(アウトプット)】部活動指導員配置数 96名                      【成果指標(アウトカム)】部活動指導員の単独指導時間割合80%以上</p> <p>(4) 補正予算の概要                      部活動指導員の指導時間が当初の見込みを下回ったことによる減額</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>【スポーツ庁】                      地方スポーツ振興費補助金                      (国1/3・県1/3)市町村1/3</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用)(款)中学校費(細目)教職員経費(細節)教職員経費(積算内容)中学校における部活動指導員の配置支援事業(1/3)</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.4人=3,800千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△3,372	△1,686						△1,686	36,340	
現計額	39,712	19,856						19,856		

## 事業内訳書

事業名	中学校部活動指導員活用事業		
単位事業名	中学校運動部活動指導員活用事業	予算額	△ 3,372千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△1,686	—	【スポーツ庁】 地方スポーツ振興費補助金 補助率 1/3
一般財源	△1,686	—	
合計	△3,372	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△3,372	—	市町への補助額が見込みを下回ったことによる補助金の減
合計	△3,372	—	